時間領域アナログ信号

時間領域アナログ信号とは独立変数が時間(秒、分、時間、etc.)である信号です。つまり声や交流電圧など、信号値が 時間により変化するというみなさんにとって馴染み深い信号のことです。

このテキストでは時間領域アナログ信号の独立変数の記号として x ではなく t (time の頭文字) を使うことにします。 また単位は「秒」とします。 つまり f(t) とは時刻 t 秒時点における信号値です。